11月・12月の催し物

紙の博物館

〒893-0886

●開館時間　9:00～17:00
●休 館 日　毎週月曜日
（但し、祝日は開館し翌日休館）

http://kamihaku.com/ 検索

■販売コーナーは、入場無料です。
■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券（1,500円）販売中

○第9回高知国際版画トリエンナーレ展

開催中～11月30日（日）

和紙文化と版画文化の発展を願って、和紙の産地から世界に向けて「紙に刷った版画」を募集しました。高知県が世界に誇る3年に1度の国際版画展に、ぜひご来場ください。

入場料　大人　　５００円
小・中・高校生　　１００円
※各種割引・免除制度あり

◆準大賞

「夏の果実（六）」平木　美鶴

「winds work – 59」佐竹　邦子

◆土佐和紙賞

「見つめる」高尾ふき子

◆日和崎尊夫賞

「閉じこもる」間嶋　宏美

◆ ギャラリートーク ◆

紙の博物館の入場料でご参加いただけます

日時：11月9日（日）14：00～16：00
高知版画協会　徳廣　秀光（入賞作家）
高知県手すき和紙協同組合　大勝　敬文

◆ 版画ワークショップ ◆

入館料と別に材料費が必要です

日時：11月8日（土）13：00～15：00
（400円・定員10名・要事前申し込み）
日時：11月23日（日）14：00～16：00
（200円・先着20名・時間内随時受付）

○土佐愛石会石展「石は地球の宝物だ」

12月5日（金）～12月7日（日）

土佐愛石会会員が、仁淀川や四万十川、室戸海岸などで採石した石約50点を展示します。

○第25回高知版画協会展

12月9日（火）～12月21日（日）

高知版画協会会員の作品約60点を展示します。

○紙ものまつりin高知

12月12日（金）～12月14日（日）
※13日（土）は19:30まで

2012年に好評を博した手紙社の「紙ものまつり」を再び開催します。紙の博物館3階がかわいい紙もので埋め尽くされる3日間をどうぞお楽しみに！

ギャラリー・コパ

〒893-1200

●開館時間　9:00～17:00

○秋の和布展

開催中～11月4日（火）

土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で、一点一点手作りした着心地の良い生活着を中心に帽子やバッグ、アクセサリーなど約300点を展示販売します。

○秋色いろいろふたり展 ～森元礼子と比奈岡正子の着物リメイク～

11月7日（金）～11月10日（月）

高知市、森元さんと比奈岡さん親子による展示会です。古布や着物をリメイクして作ったジャケット、ワンピース、コートのほか、袋物やブローチなど合わせて約100点を展示販売します。

○まったりと生活骨董&古布展 18

11月14日（金）～11月16日（日）

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸～昭和の漆器、陶磁器、古布着物や家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。

○「心を癒す」水彩画展

11月23日（日）～11月29日（土）

四万十町出身の戸田清次さんの水彩画展です。
山河の水彩画を通して慌ただしい生活に一時の休息を得て頂きたいと約25点の水彩画を展示します。

○手染めレース（矢野京子）と きり絵・はり絵（吉田延子）親子展

12月3日（水）～12月7日（日）

高知市、矢野さんと吉田さん親子の展示会です。手染めレースで手作りしたスカーフ、ショール、スカートやはり絵、きり絵、ねんど人形など合わせて約300点を展示販売します。

○古布・着物・リメイク展示即売展

12月13日（土）～12月16日（火）

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油画など約250点を展示販売します。